

むら  
ディスカバー農山漁村の宝  
(第8回応募団体)

取組事例集

鳥取県



【お問い合わせ先】

中国四国農政局鳥取県拠点地方参事官室

〒680-0845 鳥取県鳥取市富安2丁目89番地4 鳥取第1地方合同庁舎  
☎0857-22-3131

中国四国農政局農村振興部農村計画課

〒700-8532 岡山県岡山市北区下石井1丁目4番1号  
☎086-224-4511 (代表)



令和4年3月  
中国四国農政局

# 発刊にあたって

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、内閣官房及び農林水産省が、「強い農林水産業」「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るもので、今年度（令和3年度）で8回目となります。

中国四国農政局管内では171件の応募があり、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として7地区と2名が選定されました。

さらに、中国四国農政局では、応募のあった地区（者）の中から、他の地域の参考となるような優良な事例を、「中国四国農政局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として13地区と2名を選定するとともに、今後の活躍が期待できる事例を、「奨励賞」として22地区を選定しました。

また、今年度応募のあった地区（者）の事例について、その地域での「農山漁村（むら）の宝」として広く情報発信するとともに、身近な地域の取組として紹介するため、各県別の事例集を作成しました。

各地域において参考にしていただき、農山漁村や農林漁業への関心を深めていただくきっかけになれば幸いです。

※「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の情報は、中国四国農政局のホームページ（下記URL）をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/chushi/nouson/kaseika/discover.html>



令和4年3月  
中国四国農政局農村振興部

# 目 次

- 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」について …… 1
- 応募地区(者)一覧 ……………6
- 応募地区(者)位置図 ……………7
- 応募地区(者)の取組事例 ……………8

## 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」について

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国へ発信するものです。

### 1. 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第8回選定）

今回の「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第8回選定）では、令和3年6月16日から8月31日までに、農山漁村活性化の取組として全国から651件（管内からは171件）の応募があり、令和3年11月19日に総理大臣官邸で開催された「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第8回選定）有識者懇談会において、団体部門（コミュニティ部門及びビジネス部門）で34地区と個人部門で4名が「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として選定されました。

中国四国農政局管内からは7地区と2名が選定され、その中から優秀賞の個人部に岡山県岡山市の「植田輝義」、優秀賞のコミュニティ部門に徳島県神山町の「神山しずくプロジェクト」、特別賞に広島県庄原市の「株式会社敷信村農吉」、徳島県阿南市の「黒川真太郎」、愛媛県伊方町「愛媛県立三崎高等学校『せんたんプロジェクト』」が選定されました。



「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」ロゴマーク

### 2. 中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」

中国四国農政局では、管内で応募のあった171件の中から、他地域の参考となるような優れた地域活性化の事例を「中国四国農政局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として広く発信することとし、令和3年10月27日、中国四国農政局において選定委員会を開催し、13地区と2名を選定しました。

また、今後の活躍が期待できる事例を奨励賞として22地区を選定しました。



中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」  
オリジナルロゴマーク

### 3. 管内選定地区（者）の概要

#### (1) 全国版選定（ディスカバー農山漁村（むら）の宝（第8回選定））

##### 植田 輝義（岡山県岡山市） **優秀賞**

- 地元特産の黄ニラと岡山パクチー大使として、メディアや祭への参加により産地をPRするとともに、学校、福祉、企業とも連携。
- 岡山交通（株）とコラボし、「黄ニラタクシー」を誕生。タクシー乗務員への農業指導も実施。



2021 年国和産業株式会社コラボ  
パクチーゼリー完成

##### 草間台エコミュージアム推進協議会（岡山県新見市）

- 草間台地の自然・産業・歴史文化等の宝物を発見し、それらを護るとともに発信し、地域振興に貢献。
- 地域を自然、産業、歴史文化等の宝物にあふれる「エコミュージアム」（屋根のない博物館）と捉え、里山の維持保全等を実施。



小学生の洞窟探検

##### 株式会社敷信村農吉（広島県庄原市） **特別賞**

- 里山の自然を活かした保育所の運営を軸に、農産物やチーズの製造・販売等の地域密着型の事業を展開。
- 保育所では、園庭での野菜栽培、自社農園の農産物を使った給食の提供など、「身土不二」を教育。



地元生乳 100%の手作りチーズは  
国内外で高評価

##### 株式会社 63Dnet（山口県長門市）

- 地域食材を使った、コロナの状況でも強い商品づくりと幅広い販売チャンネルの確立により、地域事業者の収入確保に貢献。
- 農業生産者が6次産業化を行うために必要な施設や専門知識・ノウハウを補完し6次産業化を支援する「ながとラボ」を運営。



地元産マルシェ「LaLa フラン」

##### 黒川 真太郎（徳島県阿南市） **特別賞**

- 農業・食品加工・販売の3本柱の小さな6次産業を実践するとともに、子育て環境の充実として学童保育を立ち上げ運営。
- 環境保全型農業での農産物づくりを実践。お米の消費拡大のため、パンや菓子等の食品加工、全国の消費者へのネット販売も実施。



毎月1回 JRT(四国放送)ラジオで  
活動等の情報発信

##### 神山しずくプロジェクト（徳島県神山町） **優秀賞**

- 山林課題の啓発活動、町産材を活用した商品開発・販売など、地元産業振興により地域活性化に貢献。
- スギの弱点とされる赤白の木目を活かしたデザインの木製品を開発。地域おこし協力隊制度を活用した職人育成事業も実施。



スギにしか出来ない赤白の柎目が  
美しい木製品

### 「高松盆栽の郷」推進協議会（香川県高松市）

- 国内外に向けた高松盆栽の情報発信と担い手の育成による JA 香川県「高松盆栽の郷」の発展に向けた取組。
- 4ヶ国語対応のウェブサイト等により国内外に高松盆栽の紹介・販売を実施。令和2年度はオンラインでのオークション等を実施。



高松盆栽オークション  
盆栽紹介ライブ配信

### 愛媛県立三崎高等学校「せんたんプロジェクト」（愛媛県伊方町）

**特別賞**

- 高校生が主体となる地域の魅力開発及び発信により、伊方町の関係人口の増加と移住・定住者数の確保に貢献。
- 全校生徒をPR活動等、カフェ、商品開発、ツアー、アート、防災の6つのグループに分け探求活動を実施。



みさこう Café

### 吉延営農組合（高知県本山町）

- 地域の持続可能な営農体制づくりに加え、棚田散策ツアーの実施など地域活性化を目指した幅広い活動を実施。
- 集落一体となって防護柵の設置等の獣害対策を行っているほか、田んぼアートや棚田コンサート等の都市との交流事業も実施。



吉延集落の棚田

## （2）地方版選定（中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」）

### 株式会社大山こむぎプロジェクト（鳥取県米子市）

- 鳥取県産の小麦「大山こむぎ」を生産し、地元を中心としたパン屋や飲食店をはじめ、学校給食にも供給。
- 生産者の顔（名前）の見える商品展開を行い、生産農家の生産意欲を向上。小麦生産量の増加に取り組む。
- 生産、製粉、流通と連携する鳥取県産小麦の地域商社。



創る会（利用者）と生産者の懇親会  
～食べる会～

### ふなおか共生の里づくり推進協議会（鳥取県八頭町）

- 次世代への取組として保育園や小学校の田植え体験を実施。
- 多面的機能支払制度の広域協定への参加により、地域の保全活動に取り組む。
- 集落と協議会で実行委員会をつくり、交流体験農園や農泊の受け入れを行う。



交流体験で梅ぼりを教える

### 有限会社旭養鶏舎（島根県大田市）

- えごま玉子の生産と、自社工場で加工品（25 アイテム）の製造を行う。
- 大学や病院と連携し、えごま玉子を食べることの効果について検証。
- ITとオートメーション化、6次産業化を積極的に進め、社員の半数近くが女性。女性役員・管理職の登用も積極的に行っている。
- 耕作放棄地を活用し、退職者や高齢者によるエゴマ栽培を行う。



えごま玉子

### 株式会社西栗倉・森の学校（岡山県西栗倉村）

- 木材加工品づくりの製造工程で出てくる端材を、DIYユーザーに一点モノ端材としてお値打ち価格で販売。
- 人口約 1,400 人の村に 620 人も来客するような、モノづくり体験や端材の購入ができるイベントを開催（令和3年春に2日間開催）。



販売する端材製品のイメージ

### 万古溪養魚観光株式会社（広島県廿日市市）

- 川と海の養殖業者が卵から成魚まで一貫生産し、1年目の種苗から海面飼育した大型種苗により成魚の早期出荷と大型化を実現。
- 養殖場に釣堀を設置。釣った魚をその場で楽しめる食事処を併設。
- 市内の短期大学と連携し、「誰でも気軽に食べられるニジマスレシピ」を考案。魚食普及に取り組む。



子供から大人まで楽しめる釣堀施設

### FAM'Sキッチンいわくに（山口県岩国市）

- 直売所における独自の集出荷システムを用い、岩国地域全域から出荷しやすい体制を整備。
- 店舗まで生産物を持ち込めない生産者のため、巡回トラック2台により毎日集荷。
- 陳列エリアを生産者に割り当て、自ら創意工夫した販売を展開。
- 売り切れなかった商品を生産者に提供。



遠隔地の産物を集約する巡回トラック

### 梅川 仁樹（山口県岩国市）

- わさびの超促成栽培について検証し、収益性の高い栽培技術を確立。
- 県農業士協会のリーダーとして、新規就農者等の支援に取り組む。
- 人・農地プラン等の話し合いに積極的に参加し、地域住民と課題や問題解決の共有を図る。
- 地元小学生に神楽を伝承し、伝統文化（向峠神楽）の継承に務める。



山口県農業士協会による研修

### 吉田 ますみ（徳島県美馬市）

- 耕作放棄地となっている茶畑再生と、集落のブランディングプロジェクトに取り組む。
- 未来の子供たちへ世界農業遺産に選ばれた農耕システムの継承と新しい農文化を生み出すふるさと協働事業に取り組む。
- 緑茶に関わる人々を増やし、その魅力や活動で感じたものを発信。



地元穴吹高校生との茶染め体験

### （株）フードハブ・プロジェクト（徳島県神山町）

- 「育てる、つくる、食べる、つなぐ」という小さな食の循環システムを通し、地域で栽培した農産物を使った食堂・パン屋・食品店を運営。地元の食材で加工品を開発。
- 新規就農者の受入や、子供の農業生産、加工、販売等の体験を実施。
- 地元の農業高校と連携し、環境保全型農業を軸とした、農業生産、加工、販売などのカリキュラムを構築。



地域のみんなで作る加工品の開発・製造

### 大野豆プロジェクト（香川県高松市）

- 休耕田を活用して夏は大豆・黒豆・小豆、冬は空豆（一寸及び「大野豆」）を栽培し、年間合計約1.5tを販売。
- 地元児童・生徒による豆栽培、豆腐・しょうゆづくり体験を実施。
- 地元産の豆類を使った「豆 de 家庭料理コンテスト」を実施。



大野小5年生児童の「大野豆」  
収穫作業

### みとよのみプロジェクト（香川県三豊市）

- 三豊市と地元生産者が連携して市内の魅力的な農産物の6次産業化や地域産品の開発に取り組み、地域農水産物のブランド化を推進。
- 生産者と商品を掲載したHPの制作やSNS等により情報発信を行う。
- 展示会、商談会への参加やフェアを開催。



みとよのみプロジェクトで開発  
された商品

### チームそら豆（香川県小豆島町）

- そら豆醤油の原料となる国産の乾燥ソラマメがなかったため、農商が連携して原料を生産。
- 需要の増加に伴い、地域の特産品としての製造を維持していくために、原料の生産拡大を行う。
- 良いものを生産するためにほ場巡回や講習会を行うとともに、生産者と収穫物の全量買い取りの契約を結ぶ。



アレルギーフリーのそら豆醤油

### 愛媛県立川之石高等学校 GAP チーム（愛媛県八幡浜市）

- グローバル GAP 認証を取得した柑橘を使って、世界マーマレード大会へ出品。
- 柑橘や柑橘加工品の輸出、GAP 認証取得、GAP 学習会、販路学習などを地元企業3社と連携して実施。
- 被災柑橘農家応援のため、地元や東京で復興マルシェイベントに参加。
- 大学や農業大学の職員を講師に招き、柑橘園付近の鳥獣害対策について学習すると共に生物調査を実施。



柑橘11品目でグローバルGAP  
認証取得

### 愛媛県立八幡浜高等学校商業研究部 A★KIND（愛媛県八幡浜市）

- 八幡浜市に水揚げされる「未利用魚」の活用を考案。
- 魚食の普及活動として、未利用魚を使った学校給食のメニューの考案や、クリアファイルで魚食マップを作成して配布。
- 未利用魚の定食提供ツアーの実施や、地元日曜市等のイベントでの販売活動を実施。



小学生との給食交流会

### 高知商業高等学校ジビエ商品開発・販売促進部（高知県高知市）

- 高校生が鳥獣被害という課題解決に向けてジビエ活用商品を開発。
- 高知県産の赤牛や規格外野菜を使用したジビエ商品を考案し、高校生ジビエ・レストランを出店して提供。
- 販売利益をシカなどの食害を受けた森林保護活動に寄付するとともに、植樹活動にも参加。



高校生ジビエ・レストラン出店